

第 25 回広島県障害者フライングディスク大会

実 施 要 項

1. 目 的 フライングディスク競技を通じて、健康維持・体力増進・機能回復などを図るとともに、社会参加を促進し、障害者のある人のスポーツの一層の充実と発展を期する。
2. 主 催 広島県立総合リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
3. 共 催 公益社団法人広島県パラスポーツ協会
4. 後 援 日本障害者フライングディスク連盟 ひろしま障害者フライングディスク協会
(予 定) 一般社団法人広島県身体障害者団体連合会 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会
広島県知的障害福祉協会 広島県身体障がい者施設協議会 社会福祉法人広島県社会福祉協議会
一般社団法人広島県精神保健福祉協会 公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会
東広島市教育委員会 社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 中国新聞社 NHK 広島放送局
中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島
5. 協 力 日本障害者フライングディスク連盟公認指導者 東広島市スポーツ推進委員協議会
(予 定) プリロ東広島 FC 公認パラスポーツ指導者 おりづるサポーター 広島県立黒瀬高等学校
広島大学霞アダプテッドスポーツクラブ 県立広島大学アダプテッドスポーツクラブ
広島国際大学アダプテッドスポーツクラブ
6. 日 時 令和 7 年 6 月 22 日 (日) 10:00～15:30 (予定)
受 付 9:00～9:45
開会式 10:00～
競 技 10:20～15:00 (午前：アキュラシー 午後：ディスタンス)
閉会式 15:10～15:30
7. 場 所 東広島市運動公園陸上競技場
(〒739-0036 東広島市西条町田口 67-1)
8. 競技種目 ①アキュラシー競技
*ディスリート・ファイブ (5 m) *ディスリート・セブン (7 m)
②ディスタンス競技
*レディース・シッティング (座位者女子) *メンズ・シッティング (座位者男子)
*レディース・スタンディング (立位者女子) *メンズ・スタンディング (立位者男子)
※すべて個人競技とする。
※アキュラシー競技：5m または 7m の距離に置いた輪に向けてディスクを連続して 10 投し、輪を通過した枚数を競う。
※ディスタンス競技：ディスクを連続して 3 投し、最も遠くへ飛んだディスクの距離を競う。

9. 競技区分 ・アキュラシー競技、ディスタンス競技ともに障害による区分はせず、男女別、年代別（10代～50代以上の部）とする。
・ディスタンスは上記に加え、立位・座位のクラスとする。
10. 競技規則 日本障害者フライングディスク連盟競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則（当該年度）による。
11. 参加資格 広島県内に在住する身体障害者・知的障害者・精神障害者とする。
身体障害者：身体障害者手帳所持者（内部障害を含む）で中学生以上
知的障害者：療育手帳所持者および、特別支援学校、特別支援学級、障害者支援施設に在籍するもので中学生以上
精神障害者：精神保健障害者保健福祉手帳所持者で中学生以上
12. 参加制限 アキュラシー競技から1種目、ディスタンス競技から1種目をそれぞれエントリーすることができる。
13. 表彰 アキュラシー競技：組ごとに順位をつけ、1位～3位の選手に賞状とメダルを授与する。
ディスタンス競技：年代別、男女別、立位・座位別に競技し、組ごとに順位をつけ、1位～3位に賞状とメダルを授与する。
※記録証の発行はしない。
14. 申込み 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、令和7年5月31日（土）**«必着»**までに郵送・持参・FAX・Eメールのいずれかの方法で申込みこと。（参加無料）
（参加申込書は実施要項添付のものを使用するかHPからダウンロードする）
※FAX・Eメールの場合は必ず電話で着信（届いているか）の確認をすること。

【申込・問い合わせ先】

広島県立総合リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3
TEL：082-425-6800 FAX：082-425-6789
HP：<https://www.rehab-hiroshima.org/orizuru/>
Eメール：oridsuru@hiroshima-wsc.jp
担当：鈴木・福馬

15. その他 ・本大会は、第25回全国障害者スポーツ大会（青の煌めきあおもり障スポ）の広島県代表選手選考会を兼ねる。（精神障害者および、広島市在住の人は選考の対象外となる、また、内部障害者においては、ぼうこうまたは直腸機能障害のみが選考対象となる。それ以外の内部障害は選考対象外となる）
・当日の参加申し込み、代理出場は一切認めない。
・参加選手のゼッケンについては、主催者側が用意するものを使用する。
・競技に使用するディスクは、主催者側で用意した公式ディスク（ファーストバックモデル）を使用すること。
・アキュラシー競技の距離の選択（5m または 7m）については任意とする。

- ・ディスタンス競技の座位者とは、車いす使用者以外でもエントリーすることができる。ただし、スローイング時には主催者側の指定した椅子に座って競技すること。
- ・ウォーミングアップは多目的第 1 グラウンドを使用すること。それ以外の駐車場等でディスクを投げる等はないこと。
- ・主催者においては、応急の処置しかできないので、参加にあたっては医師の診察を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分注意すること。
- ・大会当日、テレビ、新聞等の報道機関が来場することが予想され、選手の氏名、写真、映像がテレビ、新聞等で報道されることがある。また、大会プログラム、大会報告書、スポーツ交流センターの機関紙には障害名、年齢区分、氏名、競技中の写真を掲載するため、このことも了承のうえ申込むこと。
- ・貴重品については、各自で責任を持って管理すること。
- ・介助を必要とされる方については各自で介助ヘルパー等、調整すること。
- ・荒天や不測の事態発生など、大会開催が困難となった場合が、主催者が安全を考慮して、競技あるいは大会を中止させることがある（雨天決行）
- ・大会当日の午前 6:30 の時点で広島県南部地方に大雨・洪水・暴風のいずれかの警報が発令されている場合は中止とする。
- ・雨天時の雨具等は各自で用意すること。
- ・今後の流行性ウィルス感染症等の流行状況により、主催者側による感染予防対策を講じる可能性がある。